

## トーキングショップ 企画趣旨

一般財団法人日本語教育振興協会では維持会員機関に勤務する教職員等を対象として、日本語学校教育のより一層の充実・社会的地位の確立を目指し、各機関で展開されている豊かな教育実践を、機関を超えて共有することを通して教職員の資質の向上を図ることを目的に平成18年度より毎年1回日本語学校教育研究大会を開催しております。今年で14回目を数える本大会ですが、14年の間に日本語学校で学ぶ学習者も、教員も、そして学校や業界そのものも大きな変化を遂げました。

近年のテーマであった「新しい日本語学校教育の質のかたち」について、実施委員も毎年試行錯誤を重ね大会運営に尽力してまいりましたが、今もなお日本語学校教育は多様化し、変化し続けています。また昨年大会には日本語教育機関106校、508名の参加があり、日本語学校ではない機関や職種の方からも多数ご参加いただきました。このような大会の中で、一方的に講演を聞くということではなく、参加者が自由に多様なテーマについて語り合う場を設けることにより、参加者自らが大会を通し、他の参加者とつながり、その出会いから新たな学びを生み出すことを目指し、本年度より「トーキングショップ」を実施いたします。

トーキングショップのテーマは以下の①～④いずれかに該当するものとします。

- ①教育実践についての紹介・情報共有や意見交換  
例：非漢字圏中級学習者への読解授業
- ②交流活動についての紹介・情報共有や意見交換  
例：日本人学生との交流活動
- ③調査と考察についての紹介・情報共有や意見交換  
例：漢字圏学習者の漢字学習についての意識調査
- ④業界・日本語学校動向についての情報共有や意識調査  
例：特定技能ビザの日本語学校への影響について

①～④について、以下の内容を含むものは認められません。

- ・本企画趣旨に沿わないもの
- ・商品のセールスや営利目的、参加者の勧誘が目的のもの
- ・特定の人物や学校等を誹謗中傷する、またはその可能性があるもの
- ・テーマ発題者の一方的な説明に終始するもの
- ・テーマの内容が漠然としていて参加者にわかりづらいもの

日程：平成31年8月4日(日)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

応募資格：①日振協維持会員及び準会員である日本語教育機関に勤務する教職員（日本語教員・生活指導担当者・事務職員等。専任・非常勤の別を問わない）。

②上記①以外の教職員等

申込み：日振協ホームページより、別紙3「トーキングショップ要旨」に記入の上、Eメールに添付し、日振協事業部 [y-onodera@nisshinkyo.org](mailto:y-onodera@nisshinkyo.org) に提出してください。

締切：令和元年月6日5日（水）必着

採否：申込み内容について、日本語学校教育研究大会専門委員会で審議し、6月中旬に通知します。採択に際しては、同委員会の判断でテーマタイトル等の修正を求める、あるいは内容に助言をする場合があります。なお、発表資格②の応募者枠は2枠以内とさせていただきますので、ご注意ください。

採択通知を受けた場合は、予稿集原稿を所定の要領で執筆し、日振協事業部に提出してください。締切日は、7月初旬の予定です。執筆要領は、後日お知らせします。

トーキングショップの追加・変更は、原則として認められません。本大会までの間に氏名・所属に変更が生じた場合は、日振協事業部あて速やかに連絡してください。

その他

- (1) 参加費：各発表への参加費用は不要です。また、発題者1名まで研究大会参加費が無料になります。
- (2) 交通費：各自で御負担下さい。
- (3) 実施に関し必要な事項は、その都度連絡いたします。